



宮城学院女子大学
心理行動科学科
在学生の実践研究報告

miniココロサイコロ

本学科のモットーは「心理学は机の上だけでは学べない」。その実現が、日々の出来事を心理学的に分析するこの試みです。昨年11月に仙台市で開催し大好評だったパネル展を、青森・盛岡で開催！大学生ってどんな勉強をしている？その成果のレベルは？実際に確かめにご来場ください！！

in 青森



in 盛岡



日時

8月27日(土)・8月28日(日)

土: 13時 ~ 17時

日: 10時 ~ 14時

随時
説明

場所

観光物産館 アスパム
2階

イオンモール盛岡南
3階 北側ブリッジ

テーマ

市街地における
自転車利用の
心理

義援金を
寄付する心理
in 2015

各研究テーマの概要は以下の通りです

in 青森

市街地における自転車利用の心理

街へのアクセスにおいて自転車を利用することは、交通渋滞の緩和、CO²の排出量を削減できるなどのさまざまな効果があります。私たちのグループは、自転車の利用を促進するために、① 違法駐輪の実態などの駐輪場周辺の観察調査、② 駐輪場利用者の意識調査、③ 管理する立場の市のヒアリング調査をおこないました。

自転車利用を促進するために、どのような環境整備が必要か、利用促進に資する提案を目指しました。

in 盛岡

義援金を寄付する心理 in 2015

2011年度からはじまった「義援金を寄付する心理」シリーズも、今回でいよいよ5回目となりました。

「人は、なぜ義援金を寄付するのか？」「時間が経過すると、人は義援金寄付に対する意識が変わるのか？」これらの疑問について、今回は2014年度までとは一部大きく異なる調査を行いました。その結果、これまで見落とされていた事実が判明！？震災発生後4年半が経過した2015年度の義援金寄付の実情を、会場では是非ご覧下さい！